

1 計画策定の目的等

1 計画策定の経緯と目的

- 工業用水の安定供給を図るため、長期安定的な経営を確保しながら、新たな水資源の確保や老朽化対策等を計画的・効率的に推進

2 計画の位置付け

- 「企業局第4次経営計画」の施設整備に関する個別計画
- 「山口県公共施設等マネジメント基本方針」と整合した個別施設計画

3 計画期間

- 2019～2028年度（10年間）

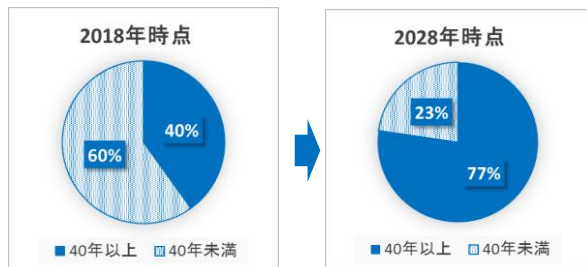
2 工業用水道事業の現状と課題

1 現状

- 14工業用水道事業（瀬戸内沿岸部）
- 全国1位の給水能力 日量171万m³
- 管路 229 km、隧道 76 km

2 課題

- 周南地区や宇部・山陽小野田地区では渇水による水不足が慢性化
- 法定耐用年数の40年を経過する管路の割合が、10年後に40%から77%へ急増するなど、施設の老朽化が急速に進行



- 管路の耐震化率は約44%
- 法定耐用年数で更新（耐震化）した場合、今後30年間の更新需要は約1,341億円と見込まれ、今後の事業経営や料金水準に影響
- 企業の事業再編や新規投資等に伴う需給状況の変化に対応した供給体制の再構築が必要（宇部・山陽小野田地区）

3 施設整備の基本的な考え方

1 基本的な考え方

- 工業用水の需給動向等を的確に踏まえ、新たな水資源対策を計画的に推進
- 国のアセットマネジメント指針により、施設の更新時期の最適化や、長期的（30年）な財政収支見通しに基づく事業費の平準化を図りながら、適切かつ合理的な更新等を実施
- 施設の健全性及び長期安定経営を確保しながら計画的・効率的な施設整備を推進

2 水資源・渇水対策

- 周南地区において、島田川工業用水道建設事業により、新たに日量14,100m³を給水
- 宇部・山陽小野田地区において、需給状況の変化に対応した供給体制を再構築

3 老朽化対策

- 健全度や重要度に基づく優先付けや更新時期の最適化を図りながら、計画的な更新を実施

【管路の健全度評価と更新時期】

健全度評価	(総合評価点数) 内容	管路延長 (km)	更新時期
I・II	(50点超～100点以下) 健全又は許容可	192	当面更新不要
III	(30点超～50点以下) 計画的な更新が必要	22	概ね30年以内
IV	(0点～30点以下) 速やかな更新が必要	15	概ね10年以内

4 耐震化対策

- 耐震性能が低い施設を優先的に耐震化を図るとともに、管路については、老朽化対策と同時に実施

5 バックアップ機能強化

- 1系統しかない送配水路の二条化を図り、安定供給を確保

4 安定経営の確保

1 長期的な視点に立った施設整備計画

- 長期的（30か年）な視点に立って、水資源対策、更新、耐震化等の施設整備に要する事業費等を踏まえ、施設の健全度等に基づき、整備時期及び事業費を平準化

2 事業費の平準化

- 平準化後の30か年の総事業費は、約1,084億円となる見通し

3 計画の妥当性の検証

- 2019～2048年度までの財政収支見通しを踏まえ、計画の妥当性を検証
- 低廉な料金水準を維持しながら、安定供給体制の強化と、長期安定的な事業経営の確保の両立を図ることが可能

5 施設整備計画の事業費

- 総事業費（2019～2028年度）約379億円

6 具体的な取組（主な取組）

1 水資源対策

周南 島田川工業用水道建設事業
2019年度

宇部 宇部・山陽小野田地区供給体制再構築事業
2019～2024年度



2 老朽化対策

宇部 厚東川工業用水道 水路橋改良
2019～2026年度



岩国 小瀬川工業用水道 ポンプ場施設改良
2019～2021年度

周南 周南工業用水道 菅野4号バイパス管
布設 2019～2020年度

宇部 厚東川2期ルートバイパス管布設
2019～2026年度



3 耐震化対策

岩国 小瀬川工業用水道 分水槽改良
2019～2022年度

周南 周南工業用水道 梅花川水管橋改良
2019年度

宇部 厚狭川工業用水道 有帆川水管橋改良
2020～2021年度



4 バックアップ機能の強化

下関 木屋川工業用水道二条化事業
2019～2028年度

周南 周南工業用水道 菅野4号バイパス管
布設 2019～2020年度（再掲）

宇部 厚東川2期ルートバイパス管布設
2019～2026年度（再掲）

凡例

岩国 岩国・柳井地区 **防府** 防府地区 **下関** 下関地区

周南 周南地区 **宇部** 宇部・山陽小野田地区

7 今後の進め方

- 維持管理の効率化やコスト縮減の推進
- マネジメント・サイクルによる進行管理と経済情勢の変化等に応じた適切な見直し
- 職員の技術力確保・安全管理意識の醸成